令和元年度　六ツ美中部小学校　校長室だより　第２０号

いちめんのなのはな

令和元年　９月２０日（金）

校長（こうちょう）　鈴木（すずき）　誠（まこと）

六ツ美中部学区敬老会
９月１４日（土）

溌剌とした合唱とダンスを全校児童で披露

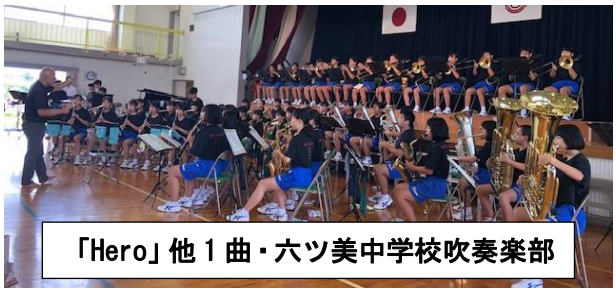
六ツ美中部学区社会教育委員会主催の六ツ美中部学区敬老会に、多くの方に御来校いただき、全校の児童が晴れの舞台を踏ませていただきました。

子供たちは多くの方に参観していただけることを励みに、１学期から「365歩のマーチ」と「365日の紙飛行機」の合唱や、会の進行に協力するための入退場を練習してきました。また、２年生のダンスチームは、猛暑が続くなか、長い休憩時間に練習を重ねてきました。そして、合唱部はコンクールのために練習してきた「COSMOS（コスモス）」を聴いていただくこともできました。

本校児童が、人の喜びや幸せのためにがんばる機会と、その努力が大きな拍手やたくさんの笑顔によって報われる機会に恵まれていることに心より感謝いたします。

そして、本校だけでなく、六ツ美中保育園、六ツ美中学校吹奏楽部、カノンコーラス・本光寺光コーラス・正願寺ねむのきコーラス・浄光寺ぎんなんコーラスが敬老会を盛り上げました。様々な世代が生き生きと活躍する姿に、本校学区の素晴らしさを再認識しました。御長寿の皆様と学区の皆様に対しまして、益々の弥栄を御祈念させていただきます。

「COSMOS（コスモス）」・本校合唱部


「Hero」他１曲・六ツ美中学校吹奏楽部

「これが日本のお祭りさ」・六ツ美中保育園

「花は咲く」他２曲・学区合同コーラス隊

合唱部　美しいハーモニーを奏でる
ＣＢＣこども音楽コンクール
９月１５日（日）

６月に入部した４年生に加えて、６年生の応援部員を含む本校合唱部が、ＣＢＣホールで開催されたＣＢＣこども音楽コンクールに参加しました。

本選出場校が２校もあったレベルの高いブロックにあっても、堂々と美しい合唱を奏で、優良賞を受賞しました。本校の合唱部に拍手を贈ります。

迫る　岡崎市小学校球技大会

・選手激励会　９月１９日（木）

顧問による選手発表に、選手たちは力強く「はい」と答えました。ソフトボール部主将は「暑い日も寒い日も練習してきました。みんなで声を出し、心を一つにして戦ってきます」、バレーボール部主将は「みんなで声をかけあい助け合ってボールをつなぐ楽しさを味わってきました。家族に感謝して、全力で戦ってきます」と決意を述べました。

私からは、元ラグビー日本代表選手である五郎丸氏の「（キックのときは）まったく緊張しません。練習してきたことをやり切るだけです」という言葉を贈り、練習と自分を出し切ることの大切さを伝えました。誰もが目を合わせて私の話に耳を傾けました。

最後に、代表委員がリードして全校児童がエールを届けました。選手たちの、入場から退場までのすべての姿から、大会にかける強い決意を感じることができました。

・練習試合

９月16日（月）バレーボール部

バレーボール部が、福岡小で同校と矢作西小を相手に、練習試合を行いました。

これまで直面せずにすんでいたチームや個々の課題が浮き彫りになる場面がありました。岡崎市小学校球技大会前に、自分たちの問題点と向かい合えたことは、よいことではないかと思います。大切なことは、一人一人が本気で練習に取り組むこと、その過程で培った個々の力とチームの力を大会で出し切ることではないかと思います。１８日（水）の練習ではそれを感じさせる場面が見られました。そうした部員が増え、その意識が続くことを願います。

９月17日（火）ソフトボール部

ソフトボール部が、本校グラウンドで六ツ美北部小を招き、練習試合を行いました。

私が観戦した試合では、最後に追い上げられて苦しい場面を迎えましたが、見事に守り切り勝利できました。これまでの練習で培ってきた確かな守備力と盗塁や次の塁を狙う積極的な攻めの姿勢などが見られました。

一方で、チャンスを生かしきれないところやエラーが連鎖するもろさも感じさせました。自分たちの課題としっかり向かい合って、日々の練習に励んでほしいと思います。

山の学習に向けて「火舞い」予行　　９月１８日（水）

山の学習（9/26/水～28/土）の準備が進んでいます。この日は「火舞い」の予行を行いました。危険を伴うので、５年生の先生たちは、１学期からメンバーの選考や練習を重ねるなど計画的に準備してきました。子供たちは、選ばれなかった仲間の思いも背負いながら、毎日のように中庭で練習を重ねてきました。その成果が発揮され、見事な演技が披露されました。思い出深く、すべての子供の成長につながる山の学習になることを願ってやみません。